

《戸別収集について》

・戸別収集モデル地区の方々の体験談をもっと伝えるべきではないか。
7月に実施した「家庭系ごみ有料化実施後のアンケート調査」によると、
クリーンステーション収集地区

現在のクリーンステーション収集のままでよい ⇒ 75.2%

戸別収集モデル地区

3品目または燃やすごみ1品目のみで
戸別収集を継続がよい ⇒ 81.8%

数値だけ見ると、それぞれ収集方法は現状のままを希望している人が多いですが、戸別収集モデル地区も実施する前は反対する人が多かったと聞いております。従って、戸別収集を実施してみたら良かったという人が多く出てきたのだと考えられます。

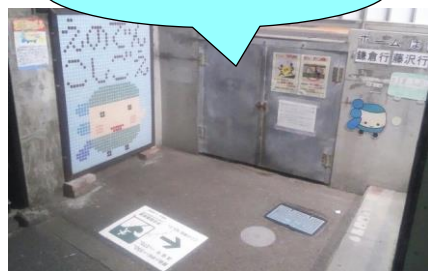
先日、モデル地区の方々の体験談を聞くイベント『ごみの戸別収集について一緒に考えよう』に参加しました。約40人の参加があり、戸別収集「賛成」「反対」を話すのではなく、体験してみたのメリット・デメリットなど貴重なお話を聞けました。このような、体験談を聞く機会を増やすべきと、提案させていただきました。



また、モデル地区の方からは、戸別収集は最高の行政サービスとの声があります。コスト等課題もありますが、その点も含めて、方針を示していただきたいとお願いしました。戸別収集を実施するかどうか、今年の10月を目途に示されるとのことでした。

●腰越駅バリアフリー化

10月中旬、駅入口に車いす用昇降機が設置されます。長年の課題に対して一歩進みましたが、ベビーカーや階段の上り下りの負担軽減にも配慮して、今後も進めていきたいです。



住所：鎌倉市腰越 3-23-7 連絡先：0467-32-5889

ホームページ：<http://www.hinata-kamakura.com/>

ブログ：<http://ameblo.jp/hinata-shingo/> フェイスブック：日向慎吾

メール：hinata.shingo@gmail.com ツイッター：@HinataShingo



討議資料



ひなた新聞 16号



鎌倉市議会議員



ひなた慎吾

活動レポート



1983年6月9日 生まれ (32歳)

モンタナ幼稚園→腰越小学校

→腰越中学校→鎌倉高校→日本大学卒業

IT企業へ就職後、2013年29歳で鎌倉市議会議員初当選。

観光厚生常任委員会委員・議会広報委員会副委員長。腰越在住。

9月定例会で行った一般質問のうち、今号は「海水浴場について」と「ごみ処理政策について」記載いたします。

●海水浴場について

今夏の取組みの拡大。来夏に向けて課題解決と取組みの要望。

●ごみ処理政策について

「家庭系ごみの有料化」「新焼却施設建設」「戸別収集」

●腰越駅バリアフリー化 10月中旬に設置

既存階段に車いす用階段昇降機が設置されます。



クリーン&ガーデニング大作戦

毎月第3土曜日の7時30分～8時30分(腰越駅集合)

腰越駅周辺・腰越海岸の清掃と雑草の手入れを行います。終了後、意見交換会も行っております。お時間の許す限り、お気軽にご参加ください。

☆スケジュール☆

第31回：10月17日

第32回：11月21日

第33回：12月19日

第34回：1月16日





●海水浴場について

今夏は、みんなが海を楽しめるための取組みが市だけでなく、地域や海浜組合、民間の方々によって実施されました。来夏に向けて、市の積極的なバックアップをお願いし、前向きに検討していただけることになりました。



《今夏の取組みの拡大》

バリアフリービーチでは初めて海に訪れた方もいらっしやいましたし、ライフセーバーと遊ぼう

海の安全教室や砂像づくりは子供が楽しみながら様々な知識や経験を得ることができる素晴らしい取組みです。私も小学生の時に「砂工作（市内全小学校で実施されていた）」という学校の行事で砂像づくりを楽しんだ思い出があります。また、クラゲネット設置は子供達が安心して夏の終わりまで海に入れる、とても良い取組みでした。



来夏に向けて取組みの拡大をお願いしました。

《来夏への取組み要望》

ライフジャケット
無料貸出

返子市では50着準備しても週末は全部貸出してしまうほどでした。子供の安全対策にかなり有効な取組みです。

ごみステーション
設置

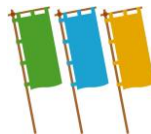
海を利用する方々が協力し合い、海水浴場の入口のごみ箱に立ち、ごみ捨てと分別を呼びかける取組みです。

子供向けの海の家

子供だけでも安心して利用できる海の家を出店や、子供が海に訪れやすい環境づくりが必要です。

利用施設
わかりやすく

喫煙所・トイレ・シャワーを旗など立てて遠くからも見つけやすくする。



アトラクション
設置

返子市のスプラッシュウォーターパークのようなアトラクションを設置し、更に楽しめる海水浴場にする。

水質の改善

県の水質検査の結果によると、鎌倉市の海水浴場の水質は昨年より悪化しています。今年では金沢区の海水浴場が水質悪化で海開きが延期になった為、早急に改善すべきです。

●ごみ処理政策について

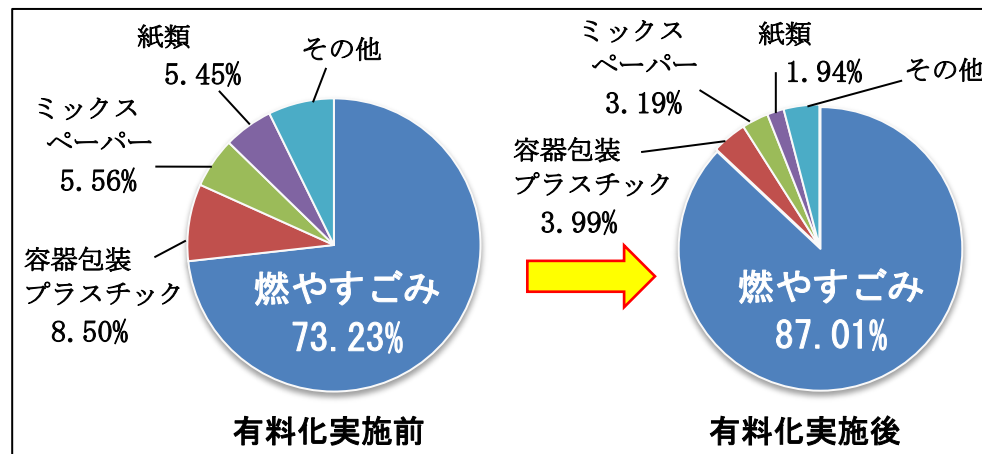
平均削減率は16.5%

・有料化による減量効果

期間	家庭系ごみの 収集量(トン)		削減率
	平成26年	平成27年	
4月1日～5月3日	2,059.93	1,623.17	21.2%
5月4日～5月31日	1,842.80	1,526.46	17.2%
6月1日～7月5日	2,259.21	1,918.04	15.1%
7月6日～8月2日	1,871.89	1,612.83	13.8%
8月3日～8月31日	1,832.78	1,553.29	15.2%

・資源物の混入率が約半分に減少

燃やすごみの中に約25%も資源物が混入されていて、なかなか改善されませんでした。有料化実施後12.45%と大幅に減少しました。



・新焼却施設建設に向けて候補地周辺の住民からの理解を得たとは、どういふことで判断するのか。

建設に向けて住民理解の判断基準を決めておかなければならないと思い、質問をしました。協定を結ぶことで理解を得たと判断すると考えており、そのために周辺地域の方々と協議会を作って話し合いをしていくとのことでした。きちんと協議して進めていくようお願いしました。

